3月度「京都学ラウンジ ミニ講座」(開催報告)

平成 30 年3月26日 京都 学· 歷彩館 075-723-4835

京都学ラウンジの利用を促進するため「京都学ラウンジ ミニ講座」を開催しております。3月1日(木)~3月22日(木)にかけては「地方紙と業界紙で探る戦後京都のプロ野球事情~大陽ロビンスを中心として~」と題して4回開催しましたので、下記のとおり報告します。

記

- 日 時 平成30年3月1日(木)・8日(木)・15日(木)・22日(木) いずれも13:30~14:00
- 会 場 京都府立京都学・歴彩館 京都学ラウンジ
- **参加者数** 27名(1日)、16名(8日)、25名(15日)、20名(22日) 合計 88 名
- 内 容

講師 京都府立京都学・歴彩館 資料課 若林 正博 「地方紙と業界紙で探る戦後京都のプロ野球事情 ~大陽ロビンスを中心として~」(全4回)

- ① 衣笠球場誕生―プロ野球界側の事情― ② 京都にプロ野球がやってくる
- ③ 京都大陽ロビンスと京都の人々 ④ 球界分裂―渦中のロビンス球団― 資料を配付するとともにパワーポイントを使って説明。

■ 講座の様子

今月は4回に渡って大陽ロビンスを中心としたプロ野球界について当館資料課職員が講義した。テーマが京都を拠点とした球団であったことから、当時を懐かしむ参加者も多かった。

ミニ講座前後、講師と参加者の交流が活発で、「よく調べている」と感心する声も聞かれた。またミニ講座に参加したことで、幼少期に入手した貴重なサインボールがあることを思い出し、持参された参加者もいて、そのボールについて講師や他の参加者と言葉を交わしている姿も見られた。





